



印西市

議会 だより

第170号

平成26年(2014年)11月

発行 千葉県印西市議会

編集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス

gikai@city.inzai.lg.jp



平成26年10月19日(日)印西市総合防災訓練～本埜中学校～

第3回

平成26年

定例会

会期 9月3日
～10月3日

全会一致で可決! 小中学校エアコン設置の補正予定

目次

P2 印西市一般会計歳入歳出決算
2年連続不認定に

決算審査特別委員会審査報告

P3～7 議員17人が市政を質す

一般質問

(代表質問6人 個人質問11人)

P7 懲罰特別委員会報告

特別委員会の設置

北総地区市議会正副議長会

主催による議員研修会に参加

P8 常任委員会の審査内容

P9 議案と審議結果一覧

P10 発議案・請願・陳情

議会日誌

編集後記

議員定数が24名から22名に削減されます

今定例会で議員発議(発議案第4号)により印西市議会議員の定数を2名削減する議案が提出され、賛成多数で可決されました。

これにより、平成27年4月1日以降の一般選挙より、議員定数は22名となります。

第3回定例会は会期31日間で開かれました。

今定例会では条例の制定が4件、条例の一部改正が4件、平成26年度補正予算が3件、その他5件の計16議案のほか、平成25年度決算の認定が6件、報告4件、同意2件、諮問1件、議員発議による発議案が7件、請願3件、陳情1件が提出され、それぞれ慎重な審議が行われました。

また、発議等による特別委員会の設置が3件ありました。なお、議案などの議決結果については、9ページに掲載しています。

平成25年度一般会計歳入歳出決算は2年連続不認定

決算審査特別委員会 不認定 → 本会議 不認定

決算審査特別委員会 審査報告

決算審査特別委員会設置

「平成25年度印西市各会計歳入歳出決算」、「平成25年度印西市水道事業会計決算」を重点的に審査するため決算審査特別委員会を設置し、付託しました。

決算審査特別委員会は、9月16日、17日、18日の3日間にわたり開催され、活発かつ慎重な審査を行いました。

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

選出した委員は次のとおり
委員長 海老原作一
副委員長 浅沼美弥子
委員 小川 勇
中澤 俊介
藤代 武雄
松尾 榮子
山本 清
軍司 俊紀
小川 義人

委員会での審査結果

◆平成25年度印西市一般会計歳入歳出決算 (不認定)

◆平成25年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算 (認定)

◆平成25年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算 (認定)

◆平成25年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算 (不認定)

◆平成25年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 (認定)

◆平成25年度印西市水道事業会計決算 (認定)

決算審査特別委員会 審査報告

印西市一般会計について

質疑① 印西地区消防組合負担金の構成市の負担割合は。

答弁 印西市が59・65%、白井市が40・35%である。

質疑② 市税等の収入にあり、コンビニエンスストア、マルチポイントでの手数料はいくらか。

答弁 それぞれ月経費に加え1件につき56円、33円である。収納できる窓口を広げることに、市民が納めやすい状況にした。

質疑③ 病児・病後児保育事業委託費981万6660円の利用実績は。

答弁 登録者が282名で利用者数が278名であった。質疑④ 風疹の予防接種の実績はどうか。

答弁 平成25年度は首都圏を中心に全国各地で風疹が流行したことを踏まえ、予防接種の補助を実施した。妊娠を希望している女性、またその夫、妊婦の夫の方々を対象に、風疹ワクチンあるいは麻疹風疹の混合ワクチンの接種に関して助成し、合計で718名が接種した。

質疑⑤ 土木手数料について、平成25年度より千葉県から権限移譲になった初年度だったが、当初見込み額と決算額はどうか。

答弁 開発許可手数料として463万9600円の収入が

平成25年度 会計別決算額表

会計名	区分	予算額	決算額	
一般会計	歳入	345億1287万5000円	350億7340万0680円	
	歳出	345億1287万5000円	325億3222万6881円	
国民健康保険特別会計	歳入	81億0742万9000円	80億5422万4967円	
	歳出	81億0742万9000円	79億9840万6601円	
下水道事業特別会計	歳入	16億5852万9000円	16億4891万9037円	
	歳出	16億5852万9000円	15億2431万3715円	
介護保険特別会計	歳入	43億2872万2000円	40億2009万1562円	
	歳出	43億2872万2000円	39億0834万6421円	
後期高齢者医療特別会計	歳入	5億2481万7000円	5億2153万5058円	
	歳出	5億2481万7000円	5億1011万3534円	
合計	歳入	491億3237万2000円	493億1817万1304円	
	歳出	491億3237万2000円	464億7340万7152円	
企業会計	区分	予算額	決算額	
水道事業会計	収益的収支	歳入	5億8947万1000円	5億9373万7281円
		歳出	6億1870万2000円	6億0327万6846円
	資本的収支	歳入	494万9000円	460万2000円
		歳出	7044万7000円	6800万9951円

あり、当初予算額の約4・4倍である。千葉ニュータウン事業の収束に伴い、民間事業者の開発許可件数が大幅に伸びたものと考えられる。

質疑① 介護保険について、印西市の平成24年度から25年度における高齢化率の伸びと

印西市特別会計について

質疑① 介護保険について、印西市の平成24年度から25年度における高齢化率の伸びと

あり、当初予算額の約4・4倍である。千葉ニュータウン事業の収束に伴い、民間事業者の開発許可件数が大幅に伸びたものと考えられる。

本会議での討論

本会議における討論を要約して掲載します。

賛成討論

●市長公約で掲げた政策で実現できなかったものはほとんどなかった。①救急医療の刷新、二次救急実現に向けて何らかの政策はとられていない。②子育て教育施策の刷新、私立幼稚園

補助の拡大という公約もあったが、待機児童が増加するなど、市が主導して長期的な視野で対策がとられていない。③地元企業の育成について、商業政策及び印西市の産業を支える農業振興施策は十分だったのか。

●介護保険問題については確かに印西市に瑕疵がある。この介護保険の還付ミスによって決算を不認定にすることが妥当かどうか非常に疑問に思う。

●板倉市長の公約は決算に反映されている。①北総線補助金を継続しない判断を下すため、弁護士等に委託して北総鉄道の経営分析を詳細にした。これは有効な予算の執行であった。②クリーンセンター移転について、住宅密集地には建てないという公約が実現されている。③小中学校教室エアコン設置について、板倉市長が市長になった直後から、執行部が懸命に調査研究し政策がつけられた。

●市税等の収入にあり、コンビニエンスストア、マルチポイントでの手数料はいくらか。

●病児・病後児保育事業委託費981万6660円の利用実績は。

●風疹の予防接種の実績はどうか。

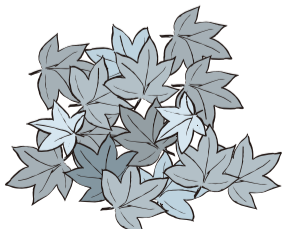
●土木手数料について、平成25年度より千葉県から権限移譲になった初年度だったが、当初見込み額と決算額はどうか。

●介護保険特別会計歳入歳出決算 (不認定)

●下水道事業特別会計歳入歳出決算 (認定)

●国民健康保険特別会計歳入歳出決算 (認定)

●一般会計歳入歳出決算 (不認定)



なお、本会議における賛否一覧は9ページに掲載しています。

一般質問

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

今定例会では、17人の議員による会派代表質問及び個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

代表質問

次期クリーンセンターと焼却灰は何処に

新政 板橋 睦議員

質問1 印西クリーンセンターについて。次期中間処理施設候補地選定の進捗状況と今後の予定は。

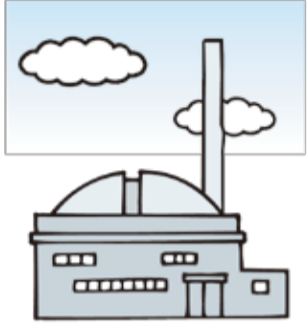
市長 候補地5カ所、岩戸、滝、武西、吉田、現在地の審査は2次審査まで終了した。

市長 候補地5カ所、岩戸、滝、武西、吉田、現在地の審査は2次審査まで終了した。8月24日開催の第14回用地検討委員会から最終段階の3次審査に入る予定である。9月7日に2回目の現地調査及び第15回用地検討委員会。

9月21日に第16回用地検討委員会。すべての審査終了。9月28日に審査結果報告会を開催し、後日、委員長から印西地区環境整備事業組合管理者に審査結果を答申する予定である。

答申後、管理者・副管理者会議を開催し、建設候補地の選定等について協議及び現地調査を行う予定である。平成26年度末までには候補地を決定する予定である。

質問2 県営手賀沼終末処



- ◆その他の質問
- 介護保険料の還付未処理
- 学校の統廃合
- 給食センター
- 小・中学校のエアコン整備
- 木下駅圏の活性化(印樺高跡地、木下小の安全対策、日本デキシー跡地)

代表質問

北総鉄道総会の株主質問

市民 山本 清議員

質問1 北総鉄道株の株主総会で、市長が株主質問権を行使したことについて、市民からの反響はどうか。

市長 株主質問権を行使したことについて、市民から好感が持てる、という意見が私のところへ届いている。

質問 板倉市政2年目に入ってから、北総線をめぐる「潮目」が変わってきた。去年の年末、年額8100万円の補助金を出さない、と市長は決めた。そして、今年に入ってから株主質問権を行使し、総会で手を挙げて堂々と質問し、北総鉄道が京成電鉄から線路使用料を取っていないことの問題性を指摘した。市民からは批判はなかったのか。

答弁 よく質問してくれ、という言葉は聞くが、批判の声はひとつも聞いていない。

質問2 ごみ減量化の進捗状況はどうか。



高額運賃が問題になっている北総線

市長 本市では、平成24年度3月に第二次印西市ごみ減量計画を策定し、ごみの減量化、資源化を推進している。この計画の目標としては、平成22年度の資源物を含めた一人一日あたりの排出量の872グラムを、目標年度である平成32年度において約20パーセント減の696グラムに減らすことを目指している。平成25年度末の排出量は901グラムで、前年度末と比較すると、6グラム増えている。

代表質問

2016年の市制施行20周年に向けて

公明党 橋本 和治議員

質問1 2016年に市制施行20周年を迎えるが、それに向けた本市の方針と取り組みの状況を伺う。

市長 記念事業については、あらゆる世代の人達が参加でき、市全体で市制施行20周年を記念できるように、印西市の魅力や市民の交流により市の活性化を図るもの、地域の文化や伝統等を再認識し、郷土愛を育むようなもの等を基本テーマとして実施したい。

質問2 公共施設の屋根貸し方式による太陽光発電について、検討に入ると答弁してから約一年半、全く進展していないが、なぜか。

市長 市の各施設の状態がそれぞれ異なることから統一見解が出せず、当該事業の導入方針が決定していない。しかし、当該事業のメリットは認識しており、今後、スピードを上げて取り組む。

質問 21住区小学校に太陽光パネルを設置する費用が約2000万円計上されている。業者に貸し出せば市の税金を使う必要がなく、逆に市に賃料が入ってくる。計画を見直して、業者に貸し出す考えはないか。

教育部長 議員の提案も有効な手段と考えるが、21住区



代表質問

東京五輪等、部活動・教育予算の充実を

ひびき 金丸 和史議員

質問1 印西クリーンセンターについて。現行の部活動助成制度1校4万円限度を増額するべきではないか。

市長 延命化には一定の理解を得られたと認識している。

質問2 住民には説明不足であり、千葉ニュータウン中央北地区町内会自治会連絡会で説明すべきだと思いが。

市長 検討してみたい。

質問3 クリーンセンター、市の収集センター、温水センターは一体化して活用を今後考えていくべきだが、どうか。

環境経済部長 市としても考え、印西地区環境整備事業組合にも伝えたい。

質問4 指定(放射性)廃棄物について。3市が搬出した後、確認期間を設けるべきではないか。

環境経済部長 指摘通り、千葉県に設けるよう伝えたい。

質問5 クリーンセンター内の指定廃棄物はどうなるのか。

答弁 最終処分場が決定されず、進展がない。



- ◆その他の質問
- 学校へのエアコン設置
- 木刈中学校太陽光発電
- 農業振興について、他

代表質問

市長公約の進捗状況と課題

昴(すばる) 松本 多一郎議員

質問1 ごみ処理問題の課題について伺う。

市長 次期中間処理施設用地については現在検討委員会です。9月末に審査結果報告会を開催し、印西地区環境整備事業組合管理者に比較評価の順位付けした結果を答申する。その後答申を基本とし、他の考慮すべき要素も勘案した上で、正副管理者が総合的に判断し候補地を決定する。現施設の延命化計画については、発注仕様書の作成業務を、平成26年度に終了し、平成27年度から3年間で工事を実施する。

環境経済部長 次期中間処理施設の建設スケジュールについては用地決定後買収3年、環境アセスメント4年、機種選定2年、建設工事3年の予定と聞いている。

質問2 医療問題の二次救急医療について伺う。

市長 印西総合病院が夜間・休日における救急外来の受入態勢の維持、対応困難となり8月1日より休止している。情報収集に努めている。

質問3 子育て環境の充実について伺う。

健康福祉部長 8月の入園判定会議では保育園待機児童数は、0歳児から2歳児を中心に90名となっている。来年4月開園を希望する保育園新設の協議や平成28年、29年開園を希望する事業者とも協議を行っている。

質問4 緑の保全への取り組みについて21住区に生息している絶滅危惧種に配慮した開発をしていくべきでは。

市長 十分認識している。環境への影響に配慮して行く。

質問5 放射能汚染物質の保管問題、地元要望の進捗状況について伺う。

市長 一時保管の保管期限は遵守する。関桙橋の歩道の増設は我孫子市と調整中。金山落としての改修は今年度詳細設計を行い工事に着手する。下手賀川護岸の改修は約280mの工事が今年度完了。



- ◆その他の質問
- 旧印旛高校跡地活用事業
- 災害に強い街づくり
- 国際交流事業の推進

代表質問

市の自治事務である地籍調査の着手・推進を

北総志政会 酢崎 義行議員

質問1 地籍調査に対する印西市の取り組み状況は。

市長 地籍調査は、一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目を調査し、境界及び面積に関する測量を行い、その結果を地籍図及び地籍簿に取りまとめるもので、土地取引の円滑化や土地資産の保全、公共事業の効率化、災害復旧の迅速化が図られるなど、重要な事業と認識している。印西市の取り組み状況は、庁内の関係部署が集まり、協力体制の構築、事業化へ向けた組織体制の検討を始めている。

質問2 千葉県全54市町村の内、今年度から4自治体が着手すること、未着手自治体が半分以上になった。全国でも60%以上が完了又は実施中となっている。印西市も、早期に取り組みべきと思うが、いかがか。

答弁 近隣未着手の我孫子市、佐倉市、酒々井町の状況は、我孫子市だけが、計画プランまでを作成しているという。

質問3 進め方としては、モデル地区を決めて一度完了して、問題を抽出することが大事と考えるがどうか。

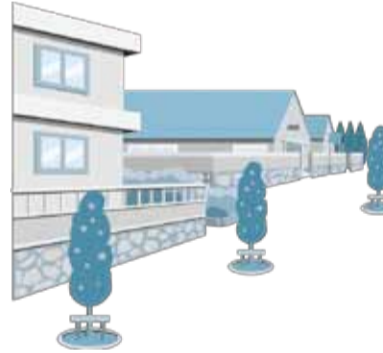
答弁 印西市で地籍調査を進める上で、どのような手法が望ましいか、新たな組織の中で検討して行きたい。

質問4 道路の保守と整備

質問5 クリーンパートナーの役割

質問6 イノシシの生息数の推定と絶滅作戦

質問7 地域公共交通の新しい方式



- ◆その他の質問
- 道路の保守と整備
- クリーンパートナーの役割
- イノシシの生息数の推定と絶滅作戦
- 地域公共交通の新しい方式

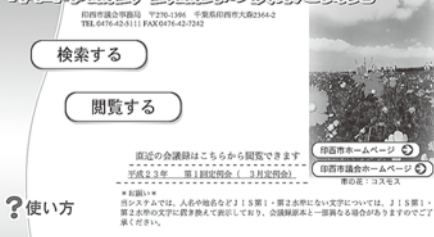
会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。今までの会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、従前どおり、会議録は次の場所で閲覧できます。第3回定例会の会議録は、12月中旬頃閲覧開始予定です。

- ◇議会事務局(市役所5階)
- ◇行政資料コーナー(市役所1階)
- ◇支所(印旛・本埜)
- ◇市内図書館6館(大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜)

印西市議会 会議録の検索と閲覧



個人質問

風呂閉鎖問題 借地・老朽化・地域偏在がカギ

雨宮弘明議員

質問1 いこいの湯閉鎖問題について。総合福祉センターの敷地は借地で、借地料は年額1000万円、契約期間はあと10年あるのにかかり老朽化していると聞いた。契約更改するののか。

健康福祉部長 その通りで雨漏りが本年になり数回発生している。契約満了後については庁内関係部署において協議する必要がある。

質問 同センターは福祉、子育て、高齢者対策などの機能をもった複合施設として20

年近く経ち、全体的に事業の見直しの時期にきていると伺ったが、具体的に検討しているののか。

答弁 福祉の拠点として事業運営をしてきたが借地期間、地域性もあるので、部内で今後の事業の方向性について検討する必要性は感じている。

質問 建物全体が老朽化し、借地契約期間の関係もある中で、一部分の風呂場だけ4000万円もかけて新しくすることは税金のムダづかいになる。クリーンセンター併設の温水センターの風呂を割引利用する方法など早急に検討すべきではないか。

答弁 温水センターについては、お風呂も何種類もあり、休憩室もあることは確認している。他市の事例なども情報収集して充分検討していきたい。



個人質問

防災体制の充実・北千葉道路に「道の駅」を

松尾榮子議員

質問1 防災体制の充実について。防災倉庫・防災備品の計画的な点検と補充は。

総務部長 防災倉庫は市指定避難所31カ所にあるが、設置から20年近く経過している倉庫もあり、今年度から点検、修繕を開始している。また備蓄資機材の点検や備蓄食料の賞味期限、数量の確認も行い、備蓄品の充足に努めていく。

質問 非常食の備蓄状況は。

答弁 非常食は平成29年度までに8万6500食の備蓄を予定。平成25年度末時点で非常食7万8934食、飲料水1万2036リットルを備蓄している。3日間は自力で凌げるよう家庭での備蓄もお願いしているところである。

質問2 道の駅は全国で1030カ所あり、地域産業活性化等に活用されている。北千葉道路はあと数年で成田空港に直結。北千葉道路の印旛沼を望む景観の地に、休憩施設のほかレストラン、農産品直売所等のある道の駅を作れば、地域産業の活性化、情報発信にも役立つ。空港から適度な距離もあり国の補助金等も得やすいと思う。2020年の東京オリンピックまでに関業などの目標をもって、至急取り組んではどうか。

市長 素晴らしい提案であり、前向きに検討してみたい。

◆その他の質問

- 福祉施策(民生・児童委員の配置状況と課題、総合福祉センターお風呂の再開、他)
- 印西クリーンセンター次期中間処理施設整備事業
- 北千葉道路について、他

個人質問

隣が空家で 陽もささず 風も通らず 対策早急に

山田喜代子議員

質問1 ①平成20年(合併前)の空家は2500戸。現在の都市再生機構(以下「UR」)賃貸住宅の空家状況は。

②空家を市営住宅として家賃補助をする考えはないか。

③小林の戸建て住宅で放置された空家のため、空家の木が生い茂り、隣家の庭は陽もささず、風も通らず、夏は虫が大に努める。

都市建設部長 ①2569戸のうち、486戸が空家であり、空家率は18.9%。②県・市・URで構成する協議会で賃貸住宅の有効な活用策を調査、研究する。③今後も引き続き庁内連携を図り、先進地を調査、研究し情報収集に努める。

質問2 夏休み期間中のプールの再開を求める。2年間で実施したのは3校のみだ。今までどおり、市直営として

プールを再開すべきだ。

教育長 各小学校PTAや保護者会等へのアンケート等を整理し、今後の事業について検討していきたい。

質問3 いこいの湯の再開を求める請願が採択された。早急に再開すべきだ。「友達がいっぱいできた」「一日一日来るのが楽しみ」「精神的に落ち込んでいる時、励ましてくれた」等々の声がある。

市長 期待に応えるよう努力したい。一人一人の声、伝わってきた。

◆その他の質問

- 成田線の利便性の向上・強化について



個人質問

みんなの迷惑 ごみ出しマナー違反

近藤瑞枝議員

質問1 ごみの出し方に対する、住民の意識向上について①適正に出されている燃やすごみ68%のうち、約50%を生ごみが占めている。生ごみ処理容器等購入費の、補助率及び補助限度額を拡大する考えはないか。②ごみ出しマナー違反の集積所利用者は、特定の人と思われる。町内会・自治会が相談し、ごみ袋に記名する等の取り組みについて、効果を把握しているか。③マナー違反の利用者に対する方策をどう考えているか。

環境経済部長 ①処理容器は購入額の3分の2、3000円まで、処理機は3分の2、4万円まで補助しており、近隣自治体でも高水準を確保している。②市内の実施例は未確認だが、「適正な分別の促進」「排出マナーの向上」等

が見込まれる。③地域のクリーンパートナーや町内会・自治会等と相談し、「ルールを理解していない人への助言・指導」、「マナーについて改善策の検討・対応」等、注意喚起を行っている。

質問2 文部科学省の調査結果等を見て、当市における小中学校の土曜授業開始についてどう考えるか。

教育長 近隣市町の状況を見ながら考えていく。

◆その他の質問

- ワーク・ライフ・バランスについて
- 生活困窮者自立支援法への準備状況について

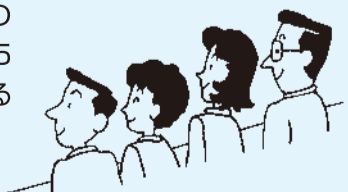


「いんざい市議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています。

【題材】 印西市の四季折々の風景
 【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方
 詳細については議会事務局までお問い合わせください。

《議会を傍聴してみませんか》

次の定例会は、11月27日(木)～12月18日(木)の会期予定です。開会は午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。なお、都合により変更になる場合もあります。詳細については、お尋ねください。



地域開発と

いこいの湯の再開について

國嶋久善議員

質問1 地域開発について。小林駅とランドロームの進捗状況について。

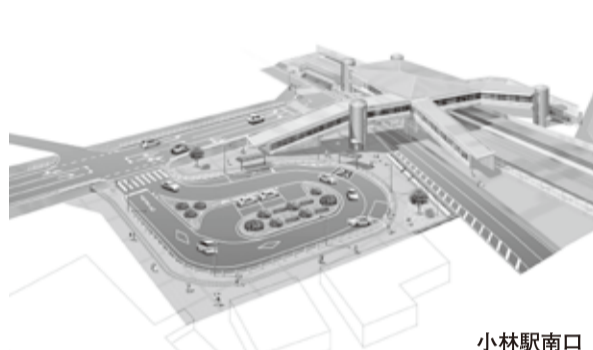
都市建設部長 小林駅周辺の整備としては、現在、工事を行っている小林駅舎等整備推進事業と南口駅前広場整備事業を予定している。

新しい駅舎の利用開始を今年の秋頃に予定している。ランドロームの解体撤去は平成26年春までに完了し、千葉県及び都市再生機構の管理地に戻っている。なお、その後特段の引き合いはないと聞

いている。

質問2 市政は住民に一番身近な政治である。市民が心と体の健康を保ち、日々幸せを感じてもらうための政治である。

いこいの湯再開(補修、維持)に当たって、予算がないという言い訳は通用しない。私は作り直しても再開すべきだと考えている。地域のコミニティーの場としての役割も大きく、家族がふれあえる大切な心の施設だ。請願を受けて市長はどう考えているのか。



小林駅南口

市長 市民の皆様のご要望については、実態を踏まえつつ、施設及び整備等の詳細な状況を更に調査・確認し、十分検討していきたい。

個人質問

環境美化・

花の景観づくりの推進

浅沼美弥子議員

質問1 環境美化の観点から①草刈業務委託②花の景観づくりについて伺う。

都市建設部長 ①実施時期の遅れ、迅速な対応が課題だ。草刈範囲の細分化、実施時期など検討し改善する。

質問2 細分化で解決できる



企画財政部長 ②様々な部署で個々に取り組んでいる状況だ。関係部署間で情報共有を図り、連携協力できる庁内推進体制の構築を検討する。

質問3 非構造部材の耐震化について①平賀小学校、本塾第一小学校、本塾中学校の屋内運動場特定天井及び本塾中学校を除く全中学校8校の武道場特定天井の撤去工事②本塾第一小学校の昇降口窓の飛散防止フィルム貼付

環境経済部長 「J・A山武郡市」や「J・Aいんば」で始まっている。耕作放棄地解消に向け検討していきたい。

質問2 耕作放棄地対策として、学校給食に納入する地産地消の仕組みを作っているか。さらに、出資型農業法人を推進する考えはないか。

その他の質問
○景観まちづくりについて
○聴覚障がい者のためのパトライト設置について

個人質問

印西総合病院はどうなる？

軍司俊紀議員

質問 民事再生手続きの申し立てを行った印西総合病院に対し、住民から苦情はあったのか。

健康福祉部長 病院のホームページ上で発表があった頃より、苦情等の連絡が入るようになった。件数としては、約10件あった。

質問 市長公約(二次救急実現へ、市内の病院へ指導、応援)とどうバランスをとるのか。

市長 印西総合病院が、まさか、こういう事態になろう

とは、非常に残念なことではある。

質問 病院は民事再生法を今回、申請した。市から撤退するという選択もあった。なぜ印西に残ると考えたのか。

市長 どう考えているのか。

質問 印西市民が相当数、雇用され、取引先も市内業者もたくさんあったはずだ。それ

れについて、市長はどう思うか。
答弁 さっぱりわかりません。
質問 市民から「市の対応方針がどうなるのか？」聞かれているが、わからないでいいのか。
答弁 立派な先生が全部揃ってれば、大勢の患者さんは、印西総合病院に行つたはずだ。

個人質問

番号制度導入と

高齢者の安心・健康・自立

海老原 作一議員

質問1 社会保障・税番号制度の概要はどの様なものか。

市長 住民票を有する国民一人ひとりに、唯一無二の個人番号を付番し、社会保障・税・災害対策の各分野で保有する個人情報と個人番号を紐づけて、情報管理を効率的に



行うことにより、利便性の向上・行政運営の効率化を図ることを目的としている。

質問 制度上の個人情報保護はどの様になっているか。

答弁 法に規定する範囲外の目的外利用の禁止、システム上、情報が保護されているか評価する特定個人情報保護評価の実施義務、罰則の強化などが挙げられる。

質問2 高齢者が地域で安心して健康に暮らすということとをどの様に考えているか。

健康福祉部長 高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができる地域社会の実現を目指し、実現に向け介護予防の推進、生きがいづくり、社会参加の促進等の施策を展開していくことが地域で安心して健康に暮らすことにつながると考えている。

質問 「いこいの湯」の再開をどの様に考えているか。
答弁 市民要望を踏まえて、施設及び設備等の詳細な状況を更に調査・確認し、充分検討する。

お知らせ

請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の閲覧

平成26年第4回定例会(12月議会)で予定されている一般質問(個人)の内容は、11月26日(水)以降ホームページで閲覧できます。



個人質問

児童・生徒の安全対策は迅速に

岩崎 成子議員

質問 児童・生徒の安全対策について。①通学路の安全性の確認は。②横断歩道の白線の薄れ、木の伐採や除草が実施されていない。危険箇所への迅速な対応を望んでいる。③ゲリラ豪雨等自然災害

に対応するための教育は。④不審者等への対応は万全か。 教育長 ①平成26年度は、24年度に実施した通学路緊急合同点検箇所の現状確認に加え、改めて通学路の危険箇所の調査・確認を学校毎に実施し、その結果新たな危険箇所の報告があった場合は、「印西市通学路安全プログラム」に基づき、関係各課、機関と連携を図り、改善につながる対応をしていく。②教育委員会としては、市役所の関係部署、警察や千葉県印旛土木事

- ◆その他の質問
- 公共交通の充実について
- 景観施策について
- 印旛日本医大駅エリアの進捗状況について
- 次世代型小型電気自動車について

務所等に通学路の安全環境整備を働きかけていく。③防災計画に基づき、自然災害を想定した避難訓練や引き渡し訓練を実施し、児童生徒の安全確保に努めるとともに、一人一人の安全意識の向上を図っている。④当然、万全を期している。学校独自の緊急対応マニュアルを作成し、不審者侵入を想定した防犯訓練を実施している。

個人質問

人気の住宅リフォーム補助事業は2次募集へ

中澤 俊介議員



質問 6月の初回募集では、申請が殺到し抽選に至ったと聞くが、公平性の観点から、2次募集を実施してはどうか。

市長 本事業は6月末までの受付期間に当初予算を超える946万円分の補助申請が来た。市民ニーズに答えるため、今議会に850万円の補正予算を計上した。 質問 初回募集の実績は、どうであったか。 都市建設部長 申請件数の総計が110件、うち23件に対し交付決定した。 質問 抽選で、はずれた方の救済を検討してはどうか。 答弁 既に多数の必要書類をご提出いただいているので、再度申請する場合は申請書類の省略等を行う。 質問 2次募集の概要はどのようなものか。

のようなものか。 答弁 補正予算を議決後、約1ヶ月間、広報いんざい・ホームページ等で周知を行い、11月から12月初旬までの間に補助申請を受け付け、12月中旬までに交付決定を行いたい。 質問 平成27年度も、当該事業を継続してはどうか。 市長 事業は継続したい。 質問 次年度は景気対策の観点から市内業者を利用する場合に限り、補助率を10分の1から10分の2へ嵩上げし、上限を20万円にすることや、プレミアム商品券の発行はどうか。 都市建設部長 関係団体と連携し事業を進めたい。

個人質問

責任ある政治を スピードを持って 上條 公司議員

質問1 住宅増改築の助成制度は時宜に合った政策だ。抽選に漏れた多くの人の意を汲み、制度の拡充を考えるべきだ。

市長 JR東日本千葉支社に3回会い、早期完成を申し入れた。今後も強く申し入れる。 質問 JR成田線は、大雨や台風時に頻繁に運休する。基盤強化策を含め、運行改善策を申し入れていただきたい。 企画財政部長 自然災害に対応できる軌道敷きの基盤整備に更に取り組んでもらうべく、成田線活性化推進協議会を通じ今年度要望している。 仮設通路を建設中である。

質問3 コスモス道路建設は計画以来16年、遅々として進まない。街づくりへの影響は多岐にわたる。古新田地区など最たるものだ。この地区を通るふれあいバスを運行する考えはないか。 企画財政部長 古新田地区などの交通不便地域は、その解消に向けて様々な対策を検討する。

質問4 かねてより依頼の木下街道歩道の整備は進んでいるか。 都市建設部長 県道柏・印西線、浦部地先については、水路用地を利用した歩道整備に着手。ご指摘の木下街道についても早期の事業化に向けて県に強く要望する。

懲罰特別委員会報告

平成26年第2回定例会において、侮辱を与えた議員(金丸和史議員)に対する処分要求が提出されたことについて、閉会中の継続審査となり、議会閉会中に懲罰特別委員会が開催され、処分要求者(山本清議員)からの再度の説明や質疑等を行い、慎重に審査されました。

特別委員会の設置

政務活動費等調査特別委員会 発議案第1号が可決されたことにより設置されました。調査が終了するまで閉会中も調査を行います。 8名の委員が選出されました。

懲罰特別委員会

議員発議による懲罰動議及び侮辱を与えた議員に対する処分要求が提出されました。 懲罰動議及び処分要求は委員会へ付託されることとなっているため、それぞれ懲罰特別委員会を設置した後、付託され、閉会中の継続審査とな

りました。 それぞれ8名の委員が選出されました。

▼発議案第3号 雨宮弘明議員が総務企画常任委員会で発言した内容に対する懲罰動議 調査が行います。 8名の委員が選出されました。 ▼処分要求書(要旨) 平成26年10月3日の本会議の問責決議案の賛成討論の中で、松尾議員は平然と虚偽の事実を議場で発言し、取り消さない。 このような虚偽を述べて取り消さない松尾議員の行為は、議会を侮辱し、市議会議員である山本清議員を侮辱するもの。

～市民参加で条例づくり～

北総地区市議会正副議長会 議員研修会開催

10月23日(木)成田市において、千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会が開催され、印西市議会から15名の議員が参加しました。講師に松下 啓一氏(相模女子大学教授)をお迎えし、「つくろ議員提案の政策条例」についてご講演をいただきました。

平成26年度 北総地区市議会議員研修会



常任委員会の審査内容

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。9月19日に予算審査常任委員会、22日に文教福祉常任委員会、24日に建設経済常任委員会、25日に総務企画常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた主な議案と審査内容の概要を掲載します。

スタート!!エアコン設置事業

予算審査常任委員会

●一般会計
【小学校施設整備改修事業・中学校施設整備改修事業】
【内容】小学校20校、中学校8校の空調設備の設計費を増額補正するもの。

夏に供用開始を目指している。学校の規模によっても違ってくると思うが、供用開始を早めることはできないのか。

機器の比較等、多少複雑なところもあり、この額を計上した。【審査結果】平成26年度印西市一般会計補正予算【可決】平成26年度印西市下水道事業特別会計補正予算【可決】平成26年度印西市介護保険特別会計補正予算【可決】

質疑 設計費は国庫補助の可能性があるのか。

答弁 小学校については、補助金等の関係もあるが、整備が完了した学校についてはできるだけ供用開始をしていくと考えている。

質疑 今後のスケジュールについて、平成27、28年度が小学校全体で29年3月末まで整備を行い29年度から稼働し、30年から中学校が稼働するというところか。

答弁 供用開始は、小学校は29年の夏、中学校は30年の



今回認定された市道(牧の原地区)

新たなまちづくりへ 12路線市道認定へ

建設経済常任委員会

【道路線の認定】
【内容】牧の原地区11路線、牧の台地区1路線の印西市道への認定

これから整備するところはな

【審査結果】印西市道路線の認定について【可決】

質疑 今回の道路認定は千葉ニュータウン事業の地区内と地区外だが、市内の千葉ニュータウン区域での都市再生機構の未整備区間はどれくらい残っているのか。

答弁 今現在整備されているところは都市再生機構が管理しており、未整備のところは整備完了後、引継ぎをして供用開始となる。今回道路認定がされれば、11月頃に工事に着手し、来年5月完了。その後引継ぎをして市の管理道路となる見込みである。



学校名決まる「牧の原小学校」

文教福祉常任委員会

【印西市立小学校設置条例の一部改正】

【内容】印西市立牧の原小学校の名称及び位置を加えるもの。

【印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について】

【印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

【印西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について】

【印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について】

質疑 「牧の原小学校」以外に学校名の候補はあったのか。

答弁 地区名を学校名にするという方向で考えたことから、他の候補名はなかった。

質疑 伊西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

【審査結果】

伊西市牧の原地域交流センターの設置に関する条例の制定について

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

伊西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

【可決】



建設技術者の技術向上を目指して

総務企画常任委員会

【公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正】

【内容】千葉県内の地方公共団体が施工する建設事業の円滑で効率的な執行を支援するとともに、建設技術者の技術の向上を図り、良質な社会資本の整備に寄与することを目的に設立された公益財団法人千葉県建設技術センターに職員を派遣することにより、技術職員の技術向上を図られることから、条例中の職員を派遣することが出来る団体に同

法人を加えるもの。

質疑 公益財団法人千葉県建設技術センターはいつごろ設立され、他市からの派遣の実績はどうか。

答弁 平成6年に設立され、現在は千葉県、八千代市、我孫子市が建築技職員を派遣している。

質疑 建設技術センターは主に建物なのか、それとも橋梁の技術を扱っているのか。

【可決】

【審査結果】

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定

公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定

【可決】

平成26年第3回定例会 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥
 ※議長(渡邊正一)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮弘明	岩崎成子	海老原作一	大塚輝男	小川勇	國嶋久善	近藤瑞枝	酢崎義行	中澤俊介	橋本和治	藤代武雄	松尾榮子	山本清	上條公司	軍司俊紀	金丸和史	板橋睦	山田喜代子	松本多一郎	小川義人	渡邊正一	
《議案》(市長提出議案)																									
議案1	印西市牧の原地域交流センターの設置及び管理に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案2	印西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—
議案3	印西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—
議案4	印西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—
議案5	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	継続	総務企画常任委員会において、閉会中の継続審査とする。																						
議案6	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案7	印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案8	印西市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
議案9	平成26年度印西市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案10	平成26年度印西市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案11	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案12	工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案13	印西市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案14	財産の取得について(鹿黒南地区の土地の取得)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案15	財産の取得について(木下地区の土地の取得)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案16	財産の取得について(木下地区の土地の取得)	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定1	平成25年度印西市一般会計歳入歳出決算認定	不認定	×	○	×	○	欠	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	退	×	—	
認定2	平成25年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	○	—
認定3	平成25年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
認定4	平成25年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	不認定	×	○	×	×	欠	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	退	×	—	
認定5	平成25年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	退	○	—
認定6	平成25年度印西市水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	—
同意1	印西市固定資産評価審査委員会の委員の選任(小畑昌也氏)	同意	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	×	○	○	○	○	—
同意2	印西市教育委員会の委員の任命(佐藤めぐみ氏)	同意	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	—
諮問1	人権擁護委員の候補者の推薦(服部恵美子氏)	適任	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	—
請26-8	「労働条件審査」の実施に関する請願	採択	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請26-9	印西市議会会派「市民」及び会派「みんなの党クラブ」の政務活動費の調査を求める請願	みなし採択	○	除	○	○	欠	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請26-10	現在地内の候補地をゴミ焼却場建設地から除外することを求める請願	不採択	×	○	×	×	欠	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	—	
《議案》(議員提出議案)																									
発議案1	印西市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則等に基づく事務に関する調査についての決議	可決	○	×	○	○	欠	欠	○	○	退	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案2	印西警察署により自治会補助金詐欺容疑で書類送検された金丸和史議員による欺罔行為等に関する事務等の調査に関する決議	否決	×	○	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	—	
発議案3	雨宮弘明議員が総務企画常任委員会で発言した内容に対する懲罰動議	継続	懲罰特別委員会へ付託し、閉会中の継続審査とする。																						
発議案4	印西市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	×	○	×	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	—
発議案5	板倉正直印西市長に対する問責決議	可決	○	×	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	退	○	○	—
発議案6	市の入札参加業者から50万円を受領しながら法定の手続きに従った届け出を怠った疑いがある軍司俊紀議員の行為が公職選挙法・政治資金規正法に照らし適法であるかどうかについての調査に関する決議	否決	×	○	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—
発議案7	金丸和史議員に対する議員辞職勧告決議	否決	×	○	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	除	×	退	×	×	—	
	処分要求(平成26年第2回定例会で継続審査であったもの)	否決	×	○	×	×	欠	欠	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	除	×	○	×	×	—	
	処分要求	継続	懲罰特別委員会へ付託し、閉会中の継続審査とする。																						

議会日誌

8月

- 1(金) 議会改革推進特別委員会
- 4(月) 印旛管内市議会正副議長連絡協議会定例会
- 5(火) 千葉県市議会議長会役員会
- 8(金) 印旛広域市町村圏事務組合議会臨時会
- 11(月) 全員協議会
- 19(火) 会派代表者会議
- 22(金) 議会運営委員会
- 25(月) 会派代表者会議
- 27(水) 議会運営委員会
議会改革推進特別委員会

9月

- 1(月) 議会運営委員会
- 3(水) 第3回定例会(～10月3日)
議会だより編集委員会
- 16(火) 決算審査特別委員会(～18日)
- 19(金) 予算審査常任委員会
- 22(月) 文教福祉常任委員会
- 24(水) 建設経済常任委員会
- 25(木) 総務企画常任委員会
- 26(金) 政務活動費等調査特別委員会
- 29(月) 全員協議会
議会改革推進特別委員会

10月

- 2(木) 議会運営委員会
政務活動費等調査特別委員会
- 7(火) 議会改革推進特別委員会
- 8(水) 印西地区消防組合議会定例会
- 9(木) 政務活動費等調査特別委員会
- 10(金) 議会だより編集委員会
- 16(木) 印西地区環境整備事業組合議会定例会
- 17(金) 千葉県市議会議長会定例総会
政務活動費等調査特別委員会
印西地区衛生組合議会定例会
- 22(水) 懲罰特別委員会
- 23(木) 北総地区市議会正副議長会議員研修会
- 24(金) 政務活動費等調査特別委員会
議会だより編集委員会
- 27(月) 印旛広域市町村圏事務組合議会定例会
総務企画常任委員会行政視察(～29日)
- 28(火) 文教福祉常任委員会行政視察(～30日)
- 29(水) 建設経済常任委員会行政視察(～31日)

発議案

市議会初となる 100条委員会設置

▼第1号 印西市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則等に基づく事務に関する調査についての決議(否決)
〔可決・政務活動費等調査特別委員会を設置し付託〕

会派「みんなの党クラブ」と会派「市民」の政務活動費の支出について、疑義があるとの指摘が市民より提起された。地方自治法第100条の規定により、印西市議会政務活動費の交付に関する条例及び規則等に基づく事務に関する調査を行うもの。

▼第2号 印西警察署により自治会補助金詐欺取容疑で書類送検された金丸和史議員による「印西市自治会補助金詐欺取事件」において、印西市に対してなされた欺罔(※)行為の内容、欺罔行為を防止できなかった理由等を調査するため、地方自治法第100条の規定により、印西警察署により自治会補助金詐欺取容疑で書類送検された金丸和史議員による欺罔行為等に関する調査を行うもの。(※)だまして人を錯誤に陥れること、または人を欺く行為。

▼第3号 雨宮弘明議員が総務企画常任委員会で発言した内容に対する懲罰動議(継続審査・懲罰特別委員会に付託)
平成26年9月25日の総務企画常任委員会において、議会の意思である議会改革推進特別委員会の設置を根拠から否定する発言や橋本和治議員の質疑に対する答弁中の発言等が、地方自治法及び会議規則に反する発言であることから懲罰を科するもの。

▼第4号 印西市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について〔可決〕
本市にとってふさわしい議員定数について、議会改革を推進するために、将来人口、市域面積、他自治体との比較、議会運営の面から議論した結果、定数を2人減の22人に改めるもの。

▼第5号 板倉正直印西市長に対する問責決議〔可決〕
板倉正直印西市長の100条委員会に関する言動は、我々印西市民が過去から培ってきた印西市における議会制民主主義を揺るがす許されざるの根幹を揺るがす許されざる行為である。
よって、本市議会は板倉正直印西市長の責任をここに強く問うとともに、猛省を求めらるもの。

▼第6号 市の入札参加業者から50万円を受領しながら法定の手続に従った届け出を怠った疑いがある軍司俊紀議員の行為が公職選挙法・政治資金規正法に照らし適法であるかどうかについての調査に関する決議〔否決〕
地方自治法第100条第1項の規定により、軍司俊紀議員の行為が公職選挙法・政治資金規正法に照らし適法であるかどうかについての調査を行うもの。

▼第7号 金丸和史議員に対する議員辞職勧告決議〔否決〕
現職の市議会議員が、公金を詐取した疑いで書類送検された、という事実は印西市民に大きな衝撃を与えている。印西市議会には自浄作用があることを市民に示すため、金丸和史議員に対して辞職勧告を決議するもの。

▼第8号 印西市議会派「市民」(代表者雨宮弘明、会計責任者山本清、及び会派「みんなの党クラブ」(代表者國嶋久善)の政務活動費(旧政務調査費)の調査を求める請願(総務企画常任委員会・みなし採択)(※)
政務活動費の用途に関し印西市議会の一部の会派について、疑いがあるものに対して調査を求めるもの。

請願

▼「労働条件審査」の実施に関する請願(総務企画常任委員会・採択)
印西市において「社会保険労務士による労働条件審査」を早期に導入・実施するよう求めるもの。

よう決議するか、関係機関が「現在地」を除外するよう働きかけるよう求めるもの。

陳情

▼軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情(議員配付)

編集後記

昨年に議会広報紙の研修会に参加し、研修内容に基づき、議会だよりの紙面内容やレイアウト改良に取り組んできました。読者の目を引くような見出し付けや市民アカデミーとの対談の企画ものに挑戦しました。挑戦することにより、編集委員もどう変えていくといいのかかわかってきました。しかしながら、われわれが目指す紙面づくりはまだまだ道半ばです。目指しているカタチに少しでも近づくように一歩一歩確実に進めていきます。より手にとっていただける「議会だより」になるよう、引き続き努めてまいります。

(※)同一会期中において、既に同一趣旨、同一目的の議案または請願等が議決されている場合の請願等について一時不再議の原則に触れるため議決することなく既になされた同一趣旨、同一目的の議案または請願等の結果により「採決」または「不採決」とみなして処理する取扱のこと。

今定例会で発議案第1号が可決されたことにより「みなし採択」となりました。

▼現在地内の候補地をゴミ焼却場建設地から除外することを求める請願(建設経済常任委員会・不採択)
議会において、「現在地」をゴミ焼却場の建設候補地または建設予定地から除外する

- 委員長 小川 義人
- 副委員長 上條 公司
- 委員 海老原 一
- 委員 醉崎 義行
- 委員 山田喜代子

(O・Y)